

令和 7 年度 事業計画書

自：令和 7 年 4 月 1 日

至：令和 8 年 3 月 3 1 日

一般社団法人 信州アライアンス

1. 事業の目的

長野県内の高等教育機関等の強みや特色を活かした効果的な連携を推進し、教育研究機能の強化のための連携や地域が求める人材育成等に取り組むことを通じ、地域社会の振興と発展に貢献することを目的とする。

2. 事業の計画

(1) 法人運営関係

本法人の事業運営等に関する重要事項を審議するため、次の会議等を開催する。

- ・社員総会
- ・理事会
- ・教育の質保証委員会
- ・連携事業実施委員会

(2) 大学等連携推進業務関係

事業計画書様式上の区分	大学等連携推進業務区分（定款第4条の事業）	大学等連携推進業務（令和7年度計画）	連携推進業務参加		
			信州大学	長野大学	佐久大学
(i) 教育面に関する事	(1) 教育研究機能の強化のための連携に関する事	令和6年度から開設した連携開設科目数を増やし、充実させる。連携事業実施委員会において、授業の実施方法、内容について検証し、地域活性化高度人材育成のための文理横断・文理融合的な思考・素養を身につけ、持続可能な世界・地域社会実現に向けた新たな「しくみ」を提案できる人材育成のための教育プログラムの開発をさらに進める。	○	○	○
	(2) 地域が求める人材育成に関する事	地域課題PBLの開講に向けた準備を行う。連携開設科目の実施により、地域が求める人材の育成を推進する。教育の質保証委員会において、連携教育事業の計画に対し、教育の質の保証の観点から検証を行う。	○	○	○
	(3) リカレント・リスキル教育の推進に関する事	連携事業実施委員会において、リカレント・リスキル教育の取組を共有し、社員である各大学での開設に向けて検討を進める。	○	○	○
(ii) 研究面に関する事	(1) 教育研究機能の強化のための連携に関する事	特になし			

(iii) 大学運営等に関する こと	(4) 学生及び教 職員の交流に関 すること	連携事業実施委員会において、物理的に距離の離れた3大学の学生が、制約を超えて交流し、大学間連携のメリットを享受できる環境を整備する。	○	○	○
	(5) 効率的かつ 合理的な大学運 営に関すること	特になし			
(iv) その他	(6) その他目的を 達成するため に必要なこと	特になし			

(3) その他

特になし

令和7年度 連携開設科目一覧

授業名	単位数	開設大学
統計リテラシー	2	信州大学
化学の世界	2	信州大学
生物学の世界	2	信州大学
地学の世界	2	信州大学
物理学の世界	2	信州大学
工学入門	2	信州大学
ミクロ経済学入門	2	信州大学
データサイエンスリテラシー	1	信州大学
信州学	1	信州大学
信州学	1	佐久大学
立志学	1	信州大学
マクロ経済学入門	2	信州大学
環境学入門	2	信州大学
こころとからだの健康	1	信州大学
情報活用型ビジネスソリューション	2	信州大学
STEAM教育概論	1	信州大学
地域課題解析講座	1	信州大学
経営組織論	1	信州大学
アントレプレナーシップ入門	1	信州大学
社会福祉の考え方	2	長野大学
心理学	2	長野大学
地域と福祉	2	佐久大学